

令和3年度 「若あゆ農業体験補助事業」 実施要項

1 事業の目的

相模原市立小学校5年生児童が、相模川自然の村野外体験教室（愛称：相模川ビレッジ若あゆ）において農作物の植え付けから収穫までの農業体験活動を継続的に行う中で、自然と直接ふれあう農業のすばらしさを体験し、農業に対する理解を深める活動を支援することを目的とする。

2 主催者 相模原市農業協同組合（JA 相模原市）

3 対象 相模原市立小学校5年生児童

4 実施期間 令和3年5月1日～令和4年1月31日

5 場所 相模川自然の村野外体験教室 若あゆ農園

6 事業の概要

本事業における支援は、相模川自然の村野外体験教室で行われる継続的な農業体験活動で使用する往復の送迎用バス代金の一部を次の方法により補助する。

- （1）マイクロバス（27人乗り）利用の学校負担額は1台、19,700円とする。
- （2）補助金が適用できるバスは農協観光が手配するバスとし、事業全体の適用できるバスの台数の上限をマイクロバス32台分までとする。
- （3）補助金の適用は、1校につき2度までとする。

7 事業の対象となる農業体験活動の種類と活用例

（1）農業体験活動の種類

体験活動の種類		植え付けの時期	収穫の時期
畑作	夏野菜（トマト・ナス等）	4月下旬～5月上旬	7月上旬～中旬
	さつまいも	5月下旬～6月上旬	10月下旬～11月中旬
	じゃがいも	9月上旬～中旬	12月上旬～中旬
	冬野菜（大根・白菜等）	9月上旬～下旬	12月上旬～中旬
稲作	田植え	5月下旬～6月中旬	
	稲刈り	9月下旬～10月中旬	
	脱穀	10月下旬～11月中旬	

（2）活用例

- ① 若あゆの宿泊体験学習で植え付けを行い、補助事業で再度若あゆを訪れて収穫する。
- ② 補助事業を活用して植え付けを行い、若あゆの宿泊体験学習で収穫する。
- ③ 補助事業を活用して植え付けと収穫の両方を行う。

8 応募期間 4月2日（金）から4月9日（金）

※希望が多い場合は抽選とする。

※空きがある場合は、応募期間を過ぎても随時受け付ける。

9 応募方法

別添の申し込み用紙に必要事項を記入の上、e-ネット SAGAMI の回収トレイにて、相模川自然の村野外体験教室に申し込む。

10 その他

- ・若あゆ農業体験の可能日は、日帰り指定日と学校宿泊初日
- ・活動時間帯は 9：00頃～11：30頃
- ・バス代金の支払いは、振込み
- ・平成31年度（令和元年度）の実施状況について

体験活動の種類		実施校数	バス台数
畑作	夏野菜の収穫	1	7
	冬野菜の収穫	1	5
稲作	田植え	2	10
	稲刈り	2	9
合 計		6	31

- ・令和2年度の実施状況について

体験活動の種類		実施校数	バス台数
畑作	冬野菜の植え付け	1	6
	冬野菜の収穫	1	6
稲作	稲刈り	4	18
合 計		6	30

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言発令を受けて、9月から2月の実施となった。

相模川自然の村野外体験教室
担当 塩幡
電話 042-760-5445
FAX 042-760-5215